

森のおくりもの4,5月



ヒメシャガ (アヤメ科)

東日本大震災の余震が続く中、太白山での季節の移り変わりは春から夏に着実に進んでいます。震災で多くの方々が亡くなり、避難所暮らしの方々もいらっしやることと思えますが、ひと時の気分転換に太白山に彩を添える動植物たちに会いに足を伸ばしていただければと思います。元気をもらえると嬉しいです。

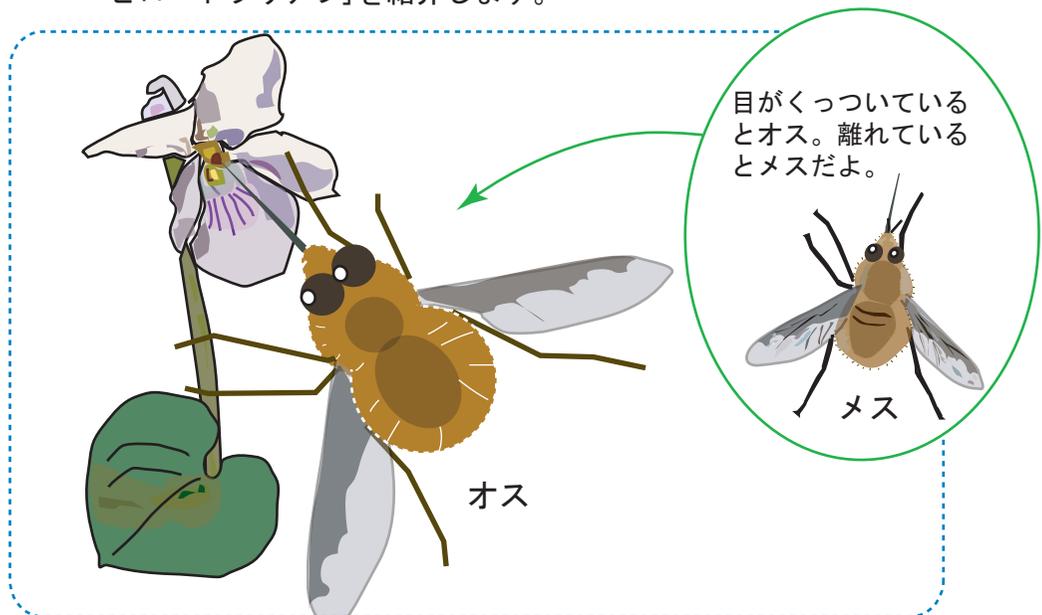
(武智)



イラスト：齋 正宏

けむくじゃらのかわいいアブちゃん
「ビロードツリアブ」

観察の森で春にだけ姿をみることができる、まるでぬいぐるみ？
のようなアブがいます。今回は見た目と生活がちょっと合わない
「ビロードツリアブ」を紹介します。



「ツリアブ」という名前は、ホバリングが得意で空中に吊られているようにピタッと静止して飛ぶことができるということからつけられました。日当たりのよいところで、丸い毛むくじゃらの塊が、花の前に止まってると思ったら、細い口吻を花に突き刺して、ハチドリのように蜜をすっているビロードツリアブでした。尖った細長い口吻は、スマレなどのように花の奥にある蜜を吸うのにピッタリです。

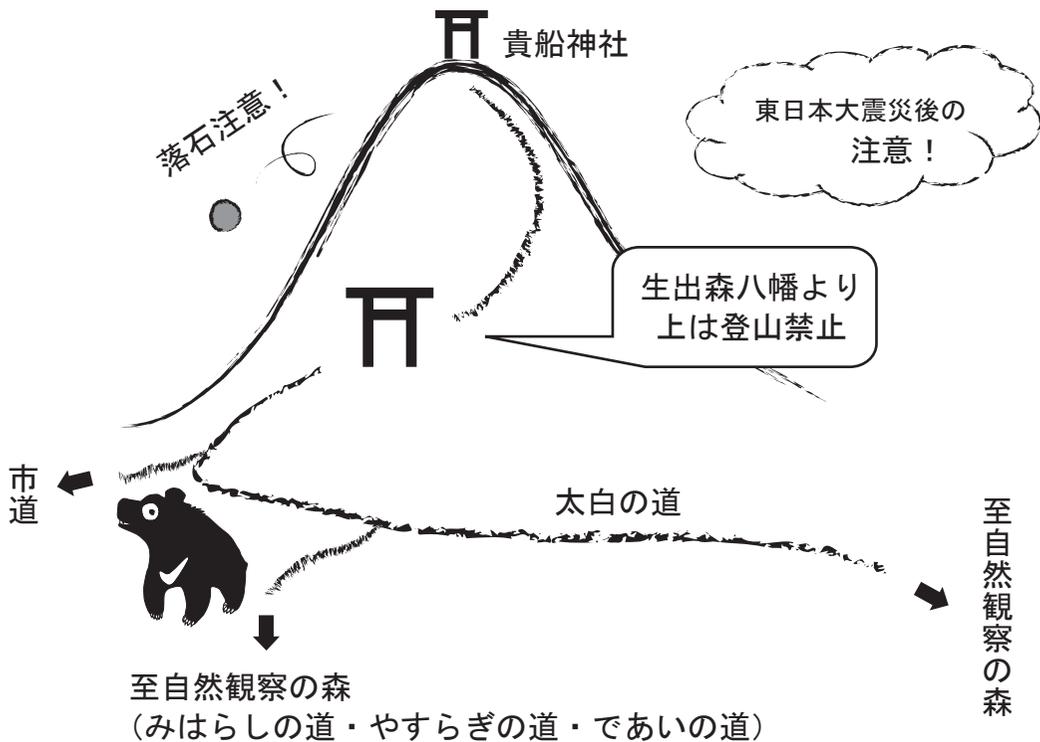
成虫は花の蜜を吸っていますが、幼虫は土の中に巣を作るヒメハナバチの仲間の幼虫や蛹に寄生します。土の中の巣の入り口に卵を産み、かえった幼虫は巣の中に入り、餌を横取りし、ヒメハナバチの幼虫の体にひっつき、体液をすいながら大きくなります。こんなかわいい姿からは想像がつかない生活にビックリです。

【文・イラスト：黒川】

また

みんなで自然観察

しようね！



東日本大震災で亡くなられた方々の冥福を心よりお祈りします。また、被害に遭われた方々にお見舞い申し上げます。

自然観察センターは震災後しばらく閉館していましたが、建物自体に被害は無かったため、4月9日より開館しています(ただし、4月中のイベントは全て中止)。園内においては、策川の所々で岩盤の崩落が見られ、小鳥の森では柵が破損していますが、ネイチャートレイルは問題無く散策していただけます。しかし、生出森八幡神社では石積みや石灯籠などが崩れ、多くの落石により所々損壊しています。また、今後も余震や落石の危険があるため、山頂への登山が禁止となっています。

4月17日に、ツキノワグマの目撃情報がありました。神社付近から太白の道へ向かう途中、東側の杉林の中へ入ったそうです。一番のクマ対策は、熊鈴やラジオを身に着けることです。もし出会ってしまったら、あわてず刺激しないように立ち去りましょう。

【文・イラスト: 林】

センターからのお知らせ

5月より館長の武智英夫が退職し、新館長として菊池正行が着任することになりました。

ありがとうございました

早いもので2年7ヶ月が過ぎました。就任の予定だった年は体調不良のため6ヶ月間お休みをいただき佐藤前館長並びに職員の皆さんに大変ご迷惑をおかけし、退任予定の3月には東日本大震災で1ヶ月退任が延期され、4月30日付で退職することになりました。在任中は常連さんはじめ地域の皆さんに助けられて職務を遂行することが出来、いろいろなことを教えていただき学ばせていただきました。日々変化する太白山の彩を楽しみに、出来るだけ時間を作って観察できたこと並びにニホンカモシカ・ニホンリス・カタクリ・アズマイチゲ等に会えたことはなにもものにも代えがたい経験でした。今後はこれまで続けてきた日中友好活動や中国での植林活動などの仕事を続けたいと考えていますが、時には太白山の動植物たちにご挨拶に顔を出したいと思っていますので、そのときはよろしく願いいたします。再見！

(武智英夫)



よろしく申し上げます

5月より武智館長の後任として着任しました菊池正行(キクチ・マサユキ)です。

これまで、仙台市衛生研究所で、水質、大気、食品などの試験検査や調査研究の仕事に携わってきました。自然や生命を守るための仕事の一環ではありましたが、生き物に直接向き合い、森などに出向いて活動することほとんどありませんでした。

これからは、これまでと異なり生き物を相手に四季の変化を感じつつ過ごすことになり、おおいに不安もありますが、たいへんわくわくする気持もあり複雑な心境です。

これからセンターにおいでの皆様方のご協力をいただきながら、自然について大いに語らうことができるよう頑張りたいと思っています。

一生懸命努めますので、スタッフともどもよろしく願いいたします。

(菊池正行)

5月の催し

5/3 ~ 5
(火) ~ (木)

ゴールデンウィークの
ガイドウォーク

【持ち物】

歩きやすい服装で

10:00~11:30

若葉の森をレンジャーが
ご案内します。



(土)
5/7

『おはよう野鳥かんさつ』

歩きやすい服装、
観察用具、雨具など
(双眼鏡の無料貸出あり)

6:30~8:00

初夏の雑木林を歩きながら、
野鳥たちの暮らしを観察します。



★2つとも申し込み不要です。自然観察センター前にお集まりください。

申

し込み⇒ 7日9時から電話で受付



(土)
5/14

『新緑を食べる虫たち』

【持ち物】

【定員】

10:00~11:30

新緑は虫たちのごちそう。どんな虫が
どんな草や木の葉にいるか観察します。

歩きやすい服装で

15名

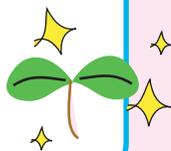
毎週日曜日は『ガイドウォーク』の日！

5月のテーマは『輝く若葉の中で』です

1日、8日、15日、22日、29日

10:00~11:30

13:30~15:00



休館日

2日、9日、16日、23日、30日

♪森へおいでください♪



宮城交通バス

仙台駅前バスプール7番 または 長町駅前から
山田自由ヶ丘車庫 行きに乗り
公営アパート前 で下車、徒歩15分でセンター



車

国道286号線の山田交差点から太白団地方面へ。
道々の案内板に従って約10分で駐車場へ。徒歩5分でセンター



定期購読のお知らせ

住所・氏名・電話番号と、何月号から希望かを明記のうえ、80円切手12枚を同封して、自然観察センターまでお申し込みください。

2011年5月号(毎月1回5日発行)

発行：(財)仙台市公園緑地協会

編集：仙台市太白山自然観察の森 自然観察センター

〒982-0251 仙台市太白区茂庭字生出森東36-63

TEL: 022-244-6115 FAX: 022-244-6133

*仙台市からのお知らせ：「キッズ百年の杜」のURLにガイドウォークの1年のようすが載っています。→ <http://www.kids-100forest.jp/>